



もんべつ児童館

収穫したさつまいもでお茶会

11月5日、もんべつ児童館においてお茶会が開催され、先月、社会福祉協議会裏庭の花壇で収穫したさつまいもを試食しました。

お茶会に参加した子ども達は、茶道の先生が入れてくれたお茶と甘いさつまいもを美味しく食べていました。



地域貢献活動

富川小学校の遊具更新

10月30日、東海建設株式会社(中田孔幸代表取締役)により、地域貢献活動の一環として、老朽化した富川小学校の中庭にある遊具の更新(アーチ型雲梯及び鉄棒付雲梯)及びハントウ棒の塗装を行っていただきました。

新しい遊具の設置と、既設遊具の修繕を行っていただき児童が安全に、安心して楽しく遊ぶことができる環境となりました。

令和3年日高消防出初式の中止について

令和3年日高消防出初式につきまして、全道的に新型コロナウイルス感染症が感染拡大し、いまだ収束が見通せない中、来場者をはじめ関係者の皆様の安全を第一に考え開催中止となりましたので、何卒ご理解いただきますよう、よろしくお願い致します。

また今後とも、より一層皆様の信頼・期待に応えられるよう職員・団員一同取り組んでまいりますのでよろしくお願い致します。



【お問い合わせ先】

日高西部消防組合富川消防署
電話 01456-2-1521



高齢者を交通事故と新型コロナウイルスから守る 光って安全・安心「反射マスク」

11月5日、門別地区交通安全協会(上田守会長)と門別警察署(千葉精一署長)は、日高町老人クラブ連合会(木村康弘会長)へ「反射マスク」30枚を寄贈されました。

夕暮れ時間が早まる秋以降に高齢者を中心とした歩行者被害の交通事故が多発することから、新型コロナウイルス感染症対策も兼ねた「反射マスク」を活用し、交通事故防止に努めて欲しいと贈られたものです。

門別地区交通安全協会では、今後も「反射マスク」を確保し同連合会へ贈る予定です。



北海道産米「ゆめぴりかコンテスト」 JA門別が最高金賞を受賞！！

11月25日、札幌市で開催された道産ブランド米「ゆめぴりか」の出来栄を競う「ゆめぴりかコンテスト2020」において、全道49団体の中から7地区の予選を勝ち抜いた各代表の「お米」が審査され、日胆地区代表のJA門別（門別町産米改良協会）が



出品した日高町産米が見事に「最高金賞」を受賞しました。

香りや食味が道内一番の美味しさと評価され、良食味米の水稻生産に長年取り組んでいた生産者や関係機関の努力が実を結びました。

最高の栄誉に輝いたJA門別の「最高金賞ゆめぴりか」は12月5日ごろから道内外で限定販売されています。

また、JA門別から寄贈いただいた最高金賞米「ゆめぴりか」310kgは、町内の各保育所・小中学校給食や福祉施設の食事に提供させていただきます。

日高町地域おこし協力隊

活動レポート VOL. 28

日高総合支所 地域経済課 電話 01457-6-2008

日高町内で活躍する地域おこし協力隊員の活動をレポートします。



地域おこし協力隊
はたけやま ひろやす
畠山 公受

「世界を発信」

写真は2020年11月に隣町で打ち上げられた奉納花火の一コマです。

打ち上げられる華やかで色鮮やかな光跡が、日頃の不安や疲れを癒してくれるに違いないとの思いを込めて、医療従事者やソーシャルワーカーを始め、町民の皆様へのメッセージとして打ち上げられました。

記録に残したいという依頼を受けての撮影でしたが、2020年は道内外を含め、我が町のイベントもほぼ中止であったため、我が町の皆様にも見て頂けたらいいなと思いながら撮影をしてみました。

いよいよ2021年の幕開けですね。

新スタイルでの生活を余儀なくされる年が続くでしょうが、どのような年になるでしょうね。

この広報掲載記事は白黒ですが日高町のHPではカラー掲載となりますのでご覧いただけたらと思います。

旧年中も大変お世話になりました。

新年もどうぞよろしく願いいたします。



※世界を発信：日高町の世界を発信。

カメラマンとしての世界を発信という意味を込めて世界発信ではなく、世界を発信なのです。